

平成27年度 事業報告

【公益目的事業】

公1	市民の健康福祉意識の醸成啓発事業、生きがいづくり支援や社会参加の促進に関する事業及び仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	224,290,704円
		費用	225,924,292円
		人件費	124,540,753円
		物件費	101,383,539円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種講座の開催

広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及・啓発するために講演会を実施した。また、高齢者や高齢期以前の市民に対して、生きがいづくり支援や社会参加の促進を目的とした学習機会を提供した。

(1) 意識啓発講演会	年3回	シルバーセンター	自主事業	
			0	295,782

生きがい・健康づくりにつながる最新の活動や話題を取り上げたイベントを開催し、市民の関心の掘り起こしを図った。

①復興応援イベント「講演会&コンサート～ことばの力・音楽の力～」

平成28年3月で東日本大震災から5年目を迎えるにあたり、詩と音楽で被災者の心の復興を応援するとともに、震災の記憶を風化させることなく未来へつなぐことを目的としてイベントを開催した。

◆開催日：平成28年3月5日

◆内容：講演会「詩のことばは生きる力」

コンサート（はじめての歌づくり講座制作楽曲他）

◆参加者：244人

②第5回国際電脳七夕まつり

横浜で開催した第5回国際電脳七夕まつりに、七夕まつりで賑わう仙台の様子をネット中継するなど、ICT（情報通信技術）を活用したフォーラムなどに協力した。

◆開催日：平成27年8月8日

◆内容：「ICTを活用して、自宅で、地域で学ぼう 働こう」（フォーラム）

「編み物×ICTで復興を支援」（フォーラム）

「デジタルニットカフェ手作り市」（編み物&タブレット講座）

◆主催：国際電脳七夕まつり2015実行委員会

③電脳ひなまつり

ICT（情報通信技術）を活用した情報の受発信を行うことで、新たな社会参加のあり方を考えるイベントに協力した。

◆開催日：平成28年3月5日

◆内容：「ランチタイムビデオチャット」（ビデオチャットで仙台・鎌倉・台湾をつないで交流）

「360°パノラマ写真の展示」（被災した仙台荒井周辺の写真のタブレットを用いた展示）

「体験！スマホサロン」（スマートフォンアプリの紹介・体験）

◆主催：老テク研究会・日本ブロードバンドスクール協会

(2) 学習機会の提供				
ア	せんだい豊齢学園公開講座	年7回	シルバーセンター	自主事業
				241,000

	<p>「豊齢化社会づくり」への理解と豊齢学園の一端を紹介するため、学習内容を一般市民にも公開した。</p> <p>①「伊達文化の展開」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年9月14日 ◆参加者：136人（一般80人、学園生56人） <p>②「表現の世界を知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年11月16日 ◆参加者：95人（一般52人、学園生43人） <p>③「仙台藩の学問と学者たち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年12月7日 ◆参加者：129人（一般71人、学園生58人） <p>④「傾聴のこころを学ぶ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成28年1月22日 ◆参加者：95人（一般43人、学園生52人） <p>⑤「杜の都の成り立ち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成28年2月5日 ◆参加者：145人（一般86人、学園生59人） <p>⑥「仙台米騒動について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成28年2月8日 ◆参加者：132人（一般74人、学園生58人） <p>⑦「博物館はおもしろい!～博物館の歴史、楽しみ方、不思議、発見～」</p> <p>学園の夏休み期間を利用した夏期特別講座として、こどもから大人までを対象に博物館の種類や役割、楽しさを知る機会を提供し、また、考古学について知識を深め、心豊かな生き方を創造することをねらいに講演会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年7月27日 ◆参加者：165人（一般76人、学園生89人） 				
イ	<p>せんだい豊齢学園短期集中コース</p>	<p>年2期</p>	<p>シルバーセンター</p>	<p>自主事業</p>	
<p>2年制コースで開発した個々のテーマを、より専門性を持たせ、通年の学習機会には参加が難しい市民を対象に提供し、地域づくりや社会参加等の必要性の理解促進及び『豊齢化社会づくり』を担う人材育成を目的として実施した。</p> <p>①第1期「歴史講座 大正時代の仙台を探求する」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年7月16日・17日 ◆参加者：延べ91人 <p>②第2期「私流さんぼ術」・「子育て 孫育て 人育て」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成28年3月2日 ◆参加者：112人 					
ウ	<p>大人の未来学校</p>	<p>年5回</p>	<p>シルバーセンター等</p>	<p>自主事業</p>	
<p>生きがいや健康づくり、生活設計等を通し、現在の生活と高齢期のつながりについて考える機会を持つよう、さまざまな角度からテーマを設け、講座を開催した。</p> <p>①はじめてのマラソン教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年5月23日 ◆参加者：27人 <p>②ニオイと香りの心理学～なぜ人は、ニオイが気になるのか?～</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年7月18日 ◆参加者：66人 <p>③心と身体のリラクゼーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年9月12日 ◆参加者：31人 <p>④気軽に話そう!英会話</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成27年11月28日・12月5日 ◆参加者：延べ37人 <p>⑤きちんと朝食!カフェ風モーニングプレートを作ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：平成28年2月20日 ◆参加者：27人 					

2 高齢者ボランティア等の人材養成

高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を社会に還元し、自身の生きがいをづくりに加えて、地域社会づくりの重要な担い手となるよう、高齢者ボランティア等の人材を養成した。

(1) せんだい豊齢学園事業	通年	シルバーセンター	自主事業	
			5,541,150	5,252,222
<p>高齢者向けに社会貢献に資する学習と相互交流の場を提供し、健康・生きがいをづくりを支援しながら、豊齢化社会推進を担う人材の養成を図るため、2年制コースの「せんだい豊齢学園」を開設・運営した。</p> <p>◆期間：平成27年5月15日～平成28年2月22日（月・金曜日）</p> <p>◆会場：仙台市シルバーセンター等</p> <p>◆受講生：総合生活コース1年 63人 総合生活コース2年 58人 ふるさと文化コース1年 69人 ふるさと文化コース2年 61人</p> <p>◆学習時間：年間90時間程度。普通講座のほか公開講座、館外学習等を実施した。</p> <p>◆学習内容：[総合生活コース] 現代社会の仕組みや現代文化への理解を深め、健康づくりや生きがいをづくり活動を通して、仲間づくりや地域づくりのための知識や実践力を身につけ、地域における介護予防や生きがい支援等の社会貢献活動を担う人材を育成する。 【テーマ】健康づくり、介護予防実践、保健、心理、現代社会、園芸、文学・言語表現、社会貢献 他 [ふるさと文化コース] 身近なふるさとの歴史や文化についての学習を通して、地域文化の伝承活動や地域交流活動ができる実践力を身につけ、積極的な社会貢献活動を担う人材を育成する。 【テーマ】郷土の歴史、郷土と文学、文化・民俗、文化財・芸術、社会貢献 他</p> <p>◆被災者支援枠の設定：東日本大震災を起因とする事由により、仙台市内の仮設住宅等入居者の支援対策として、平成25年度から引き続き各コース10人の「被災者支援枠」を設定し、受講料の免除を実施した。</p> <p>◆学園説明会の実施：応募を検討している市民に対して学園の概要等の説明会を実施した。（97人参加）</p> <p>◆調査協力の実施：(株)仙台放送が実施した楽しみながら脳のトレーニングを行うことができる脳体操ゲームの利用性、受入性に関するフィールドテストに、豊齢学園生から参加者を募り、2日間にわたり調査協力を行った。（延べ39人参加）</p>				
(2) シニア学び合い講座	通年	シルバーセンター	自主事業	
			738,720	742,016
<p>ICT（情報通信技術）の利活用を通じた高齢者の活発な社会参画・地域貢献を推進するため、スマートフォン等の使い方講座を開催するとともに、講座修了生や学生を講座運営のサポーターとして養成・活用することで、学び合い実現と世代間交流を図った。また、高齢者がさまざまな活動を通して蓄積した知識や技能を公開・伝承することで、より多くの高齢者の社会参加を啓発・支援することを目的とした講座も開催した。</p> <p>①シニアのためのスマホ講習会「スマホサロン@仙台」</p> <p>ア) 一般市民向け講座</p> <p>◆実施回数：36回（全3回コース×4講座、全4回コース×6講座）</p> <p>◆参加者：延べ589人</p> <p>イ) サポーター養成講座（学生・シニア）</p> <p>◆実施回数：3回</p> <p>◆参加者：延べ34人</p> <p>②シニアのモバイル体験講座</p> <p>ア) はじめてのタブレット講座</p> <p>◆実施回数：3回</p> <p>◆参加者：56人</p> <p>イ) はじめてのスマホ講座</p> <p>◆実施回数：3回</p> <p>◆参加者：延べ57人</p> <p>③七夕飾り作成ボランティア体験</p> <p>◆開催日：平成27年9月4日・8日・11日・18日</p> <p>◆参加者：延べ37人</p>				

④はじめての歌づくり講座

◆開催日：平成27年11月12日・26日・30日・12月7日・14日

◆参加者：延べ66人

3 ボランティア団体等の支援

高齢者のボランティア活動の継続・活性化を図り、地域で高齢者を支える仕組みづくりを促進するために、高齢者が主体となり活動を行っているグループを支援するとともに、地域高齢者を対象に活動を行っているボランティア団体を支援した。

(1) せんだい豊齢ネットワーク支援	通年	シルバーセンター等	自主事業	
			0	883,032
<p>シニア活動団体のネットワーク組織である豊齢ネットの運営・活動について各種支援を行った。</p> <p>①交流サロン運営 ◆開室日数：206日</p> <p>②活動拠点の利用 ア) ふれあいコーナー ◆利用日数：247日 ◆利用者：10,398人 イ) 活動コーナー ◆利用日数：176日 ◆利用者：3,354人</p> <p>③会議・交流会の開催 ◆代表者会議：2回 ◆推進会議：12回 ◆ふれあい広場実行委員会：10回 ◆豊齢ネットまつり事業運営委員会：4回 ◆東日本大震災復興支援講演会運営委員会：4回 ◆仙台フィルハーモニー管弦楽団協働コンサート実行委員会：8回</p> <p>④太白区役所シニアロビー作品展 ◆展示期間：平成28年2月23日～3月3日（2/27・28は除く） ◆内容：写真作品展示</p> <p>⑤ネットワーク全体活動 ア) ふれあい広場の開催 ◆実施回数：9回 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 延べ97団体 ◆来場者：延べ3,165人 イ) 仙台市高齢者生きがい健康祭交流広場 ◆開催日：平成27年10月3日 ◆会場：勾当台公園市民広場 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 4団体 ウ) せんだい豊齢ネットまつりの開催 ◆開催日：平成27年11月7日 ◆参加団体：豊齢ネット加入団体 18団体 ◆来場者：延べ960人 エ) 東日本大震災復興支援講演会 ◆開催日：平成27年11月7日 ◆企画運営：豊齢ネット語り部講演会運営委員会 ◆来場者：60人 オ) 豊齢ネット・仙台フィルハーモニー管弦楽団協働コンサート「午後のひととき クラシックはいかが」 ◆開催日：平成28年3月9日 ◆入場者：276人 カ) 地域活動ボランティア ・昔あそび（5月・歴史民俗資料館） ・シルバー創作展 創作体験コーナー及び受付ボランティア（7月・シルバーセンター） ・七夕飾り作成ボランティア体験指導（9月・シルバーセンター） ・仙台市高齢者生きがい健康祭交流広場案内チラシ配付（10月・勾当台公園市民広場）</p>				

(2) 仙台市ボランティア団体等先導的 事業助成（ふれあいデイホーム） 説明受付審査等業務	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			54,536	54,536
<p>介護保険の要介護（要支援）認定を受けていない高齢者を対象に介護予防等の活動を行うボランティア団体（13団体）に対して、助成申請書類等の説明・受付・審査及び研修会の開催等を実施した。</p> <p>①助成交付申請書・実施報告書等の説明・受付・審査</p> <p>②助成ボランティア団体の活動状況確認及び指導のための訪問調査</p> <p>③研修会の開催</p> <p>ア) I 「高齢者の消費者トラブル」・II 「活動に活かせる手遊び等のレクリエーション」</p> <p>◆開催日：平成27年7月8日</p> <p>◆参加者：24人（10団体）</p> <p>イ) I 「介護保険制度の改正の内容と地域包括ケアシステムの構築について」・II 「平成28年度助成金交付申請書について」</p> <p>◆開催日：平成28年1月20日</p> <p>◆参加者：33人（13団体）</p> <p>④仙台市ボランティア団体等先導的助成審査会のための準備業務</p>				

4 高齢者等の総合相談

多様化・複雑化する高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、生活全般や専門的な問題に関する相談に応じた。

(1) 高齢者に関する一般相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>◆相談日：284日</p> <p>◆利用者：586人（対前年度 32人減）</p>				
(2) 専門相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>①税務相談</p> <p>◆相談日：12日</p> <p>◆利用者：18人（対前年度 3人減）</p> <p>②年金相談</p> <p>◆相談日：12日</p> <p>◆利用者：8人（対前年度 3人減）</p> <p>③法律相談</p> <p>◆相談日：48日</p> <p>◆利用者：106人（対前年度 2人増）</p>				

※「8 仙台市シルバーセンターの管理運営」との共通予算

5 活動の発表の機会の提供

高齢者の生きがいがづくり支援の一環として、創作活動などの趣味やスポーツ活動の継続支援、活動意欲喚起のために発表機会を提供した。

(1) シルバー創作展	年2回	シルバーセンター等	自主事業	
			166,500	1,416,525
<p>高齢者に芸術創作活動の発表の機会を提供することにより、高齢者の生きがいがづくりを支援するとともに、市民各層の高齢者に対する理解を深めることを目的として、作品展示会を開催した。また、シルバーセンター以外の施設を会場として、「折り紙ボランティア養成講座」修了生有志のサークルが開催した作品展示会に上位入賞作品を出品し、高齢者による芸術創作活動支援の周知を図った。</p> <p>①第24回シルバー創作展</p> <p>◆展示期間：平成27年7月23日～28日（6日間）</p> <p>◆部門：洋画・日本画・書・写真・工芸・手工芸</p> <p>◆出品数：341点（うち招待作家作品8点）</p> <p>◆来場者：延べ3,411人</p>				

②シルバー創作展示会				
◆展示期間：平成28年1月13日～17日（5日間）				
◆会場：東北電力グリーンプラザ プラザギャラリーSOUTH				
◆出品数：62点（うち第24回シルバー創作展上位入賞作品30点）				
◆来場者：1,896人				
◆主催：origamiあんだんて				
(2) 全国健康福祉祭 仙台市参加者等派遣業務	年1回	山口県（開催地）	受託事業	
			12,531,221	12,531,221
<p>高齢者の生きがい創造や社会参加、世代間交流を通じ、高齢者の自立や魅力ある長寿社会づくりの契機とすべく、厚生労働省、一般財団法人長寿社会開発センター及び開催自治体である山口県の共催により開催された「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会」に仙台市選手団を派遣した。</p> <p>◆大会期間：平成27年10月17日～10月20日</p> <p>◆派遣種目：卓球等20種目</p> <p>◆派遣人員：153人（役員9人含む）</p>				

6 普及啓発イベントの開催

高齢者の生きがい・健康づくりや介護予防の必要性を普及啓発するイベントを開催し、参加者自身の生きがい・健康づくりを支援するとともに、新たな活動の契機を提供した。

(1) 仙台市高齢者生きがい健康祭	9月～11月	勾当台公園市民広場等	自主事業（共催事業）	
			※	※
<p>活力ある高齢社会を目指し、日頃から積極的に活動している高齢者や団体を広く市民にアピールするとともに、スポーツや文化活動を通じて交流を図り、健康づくりや社会参加の機会を提供し、生きがいのある高齢社会の実現を目的とするイベントを仙台市・仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会・当事業団の3者共催により開催した。また、市民広場交流事業では、「介護予防月間」のPRイベントとして、介護予防関連の企画も実施した。</p> <p>①競技種目交流大会</p> <p>◆期間：平成27年9月6日～11月22日</p> <p>◆会場：仙台市内体育館等</p> <p>◆競技数：17種目</p> <p>◆参加者：1,841人</p> <p>②市民広場交流事業</p> <p>◆開催日：平成27年10月3日</p> <p>◆会場：勾当台公園市民広場</p> <p>◆来場者：延べ10,000人</p>				
(2) 介護予防月間実施業務	11月	シルバーセンター	受託事業	
			592,061	592,061
<p>仙台市では介護予防の普及啓発活動を強化するため、11月を介護予防月間とし、これらの活動を広く市民に啓発するため、各関係機関や地域団体等と協同・連携し、講演会や体験イベント等を開催した。</p> <p>○仙台市介護予防月間オープニングイベント</p> <p>◆開催日：平成27年11月8日</p> <p>◆内容：講演「明るく、元気に、住み慣れたこの街で～地域の福祉力の支援を活かして～」 「音楽で命を輝かせて～高齢期における音楽療法の魅力とは～」 講座「牛乳パックと毛糸でつくるリリアン編み」「楽しく作ろう！カップケーキのデコレーション」「腰痛・膝痛予防！健康いきいき運動教室」「自宅でできる 簡単！介護予防運動」「脳や表情筋を活性化！メイクセラピー講座」「癒しのハンドリラクゼーション講座」「ミニ介護予防運動教室」 相談・測定・展示コーナー（健康相談、歯・口の健康相談、歯科保健指導、栄養相談等）、物産コーナー（復興物産市）、体験コーナー（手遊び・折り紙体験）、マリンバミニコンサート、関係団体事業紹介コーナー</p> <p>◆来場者：延べ1,410人</p>				

※仙台市高齢者生きがい健康祭は、仙台市から実行委員会へ交付される負担金にて開催した。

7 情報誌の発行

高齢者を中心とした広く市民に対して、健康福祉に関する意識啓発を図った。また、各種事業の参加者募集やシルバーセンターの紹介を行った。

(1) 健康福祉情報誌 「げんき倶楽部 杜人」の発行	年12回	仙台市内外各所で配布	自主事業	
			0	58,800
広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及啓発するために、関連テーマを取り上げた情報誌を発行し、豊齢化社会の実現に向けた情報の発信を行った。 ◆発行日：毎月末日 ◆発行部数：840,000部（A4冊子版70,000部×12回）				
(2) シルバーセンターだより 「あばいん」の発行	年12回	仙台市内公共施設等で配布	指定管理事業	
			677,168	677,168
広く市民にシルバーセンターを周知するため、シルバーセンターだより「あばいん」を発行した。 ◆発行日：毎月1日 ◆発行部数：42,000部（A3判二つ折り3,500部×12回）				

8 仙台市シルバーセンターの管理運営

福祉団体等の活動活性化を図るための研修室等の貸出、高齢者等の健康保持増進を図るための温水プール等の提供、シルバーセンターの維持管理を行った。

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業		
			78,520,542	78,520,542	
①ホール・研修室等の貸出 ◆貸出日数：339日 ◆対象：福祉団体及び福祉目的の催事 ◆利用状況：					
			施設名	利用件数（対前年度）	利用人数（対前年度）
			交流ホール	61件（6件増）	7,090人（607人増）
			第1研修室	268件（13件増）	15,367人（519人増）
			第2研修室	269件（12件減）	11,072人（486人減）
			第3研修室	327件（42件増）	3,413人（521人増）
			和室	173件（25件減）	1,732人（257人減）
			会議室	233件（1件増）	1,927人（378人減）
			合計	1,331件（25件増）	40,601人（526人増）
②温水プール・浴室・サウナの利用提供 ◆貸出日数：329日 ◆対象：60歳以上の高齢者及び障害者 ◆利用者：44,794人（対前年度472人増）					
③センターの維持管理 ◆内容：受変電設備及び交流ホール音響設備を更新したほか、空調設備・防犯設備の修繕等を行い、センターを良好な状態に維持管理した。また、電子案内板やLED照明の導入、Wi-Fi環境の整備等を行い、施設の利便性向上に努めた。					

公2	市民の健康づくり支援に関する事業及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	214,984,786円
		費用	215,641,630円
		人件費	125,567,613円
		物件費	90,074,017円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種教室の開催

生活習慣病や肥満の原因となる運動不足や不規則な食生活、要介護状態につながる運動機能の低下を予防・改善することを目的として、各種教室を開催した。

(1) 生活習慣病予防・改善講座	年6期	健康増進センター	指定管理事業	
			820,192	820,192

生活習慣病予防・改善を広く市民に啓発する事業を実施した。また、生活の QOL に大きく影響を及ぼす可能性のあるロコモティブシンドローム予防を目的に運動教室を実施した。

①ヘルスプロモーション啓発セミナー

- ◆実施日：平成27年11月11日
- ◆内容：講演「知っていますか？塩と高血圧のホントの関係」
- ◆参加者：25人

②ごはん de 健康セミナー

- ア) 「ごはん de 健康セミナー～しっかり食べてカロリーオフ」
 - ◆実施日：平成27年9月18日、19日
 - ◆参加者：21人
- イ) 「ごはん de 健康セミナー～早めの対策が肝心！骨を強く」
 - ◆実施日：平成27年11月28日、29日
 - ◆参加者：24人
- ウ) 「男のごはん de 健康セミナー～目指せ減塩名人！だしから作る味噌汁」
 - ◆実施日：平成28年3月13日
 - ◆参加者：14人

③ロコモティブシンドローム予防教室

- ア) 腰痛予防編
 - ◆実施日：平成27年6月12日・19日・26日
 - ◆参加者：延べ41人
- イ) 膝痛予防編
 - ◆実施日：平成28年2月12日・19日・26日
 - ◆参加者：延べ63人

(2) 障害者健康づくり教室	通年	地下鉄沿線施設等	指定管理事業	
			880,658	880,658

①地域拠点型教室（個人）

- ◆対象：16歳以上の障害者で運動習慣のない方
- ◆実施回数：138回（会場：仙台市体育館・シルバーセンター・健康増進センター・若林障害者福祉センター）
- ◆参加者：延べ1,185人

②地域拠点型教室（夕暮れエクササイズ）

- ◆対象：若年者軽度知的障害者
- ◆実施回数：41回（会場：健康増進センター）
- ◆参加者：延べ494人

③地域拠点型教室（呼吸らくらくレクリエーションサークル）

- ◆対象：18歳以上で呼吸器疾患のある体力に自信のない運動可能な方

◆実施回数：24回（会場：健康増進センター）

◆参加者：延べ103人

④地域拠点型教室（団体・グループ）

◆対象：障害者団体・グループ

◆実施回数：73回

◆参加者：延べ678人

⑤施設支援型教室

◆対象：障害者施設（通所者・職員）及び支援学校（生徒・教職員）

◆実施回数：32回

◆参加者：延べ343人

⑥調査・研究・開発

各区ネットワーク会議において地域情報の収集を行い、ネットワークの構築を図った。また、障害特性を考慮した運動プログラムや体力測定法、ツールの開発等を行った。

ア) 障害者の健康づくりに係る地域資源の調査・分析（泉区自立支援協議会との共同調査）

イ) 障害者の健康づくり援助法開発に係る事例収集フォームの作成と事例入力

ウ) 障害者向け運動プログラムの開発と実践ツール（リーフレット・映像等）の作成

エ) 障害者の体力測定法開発に係る事例収集フォームの作成

オ) 障害者事業紹介映像の作成

(3) 高齢者運動教室

健康づくりや介護予防の啓発等を目的として、元気高齢者、後期高齢者、虚弱高齢者等を対象に、高齢者運動教室を開催し、修了後は地域の自主サークルとのネットワークを活用し、運動の継続を支援した。

ア	高齢者運動教室	通年	シルバーセンター	自主事業	
				7,618,897	7,977,242
	<p>①シニア元気あっぷ運動教室</p> <p>◆対象：満65歳以上の市民</p> <p>◆実施回数：340回（8回×10コース×2期、9回×10コース×2期）</p> <p>◆参加者：延べ9,421人</p> <p>②はつらつ運動教室</p> <p>◆対象：満80歳以上の市民</p> <p>◆実施回数：128回（8回×4コース×4期）</p> <p>◆参加者：延べ2,463人</p> <p>③楽しく運動教室</p> <p>◆対象：満65歳以上の体力に自信のない市民</p> <p>◆実施回数：34回（8回×1コース×2期、9回×1コース×2期）</p> <p>◆参加者：延べ690人</p> <p>④サロン活動（はつらつ運動教室日帰り旅行会）</p> <p>◆実施日：平成27年10月20日</p> <p>◆対象：高齢者運動教室参加者</p> <p>◆参加者：52人</p> <p>⑤高齢者運動教室公開講座</p> <p>◆実施日：平成27年6月26日</p> <p>◆内容：講演「お口の健康でハッピーライフ（口腔体操）」</p> <p>◆対象：一般市民</p> <p>◆参加者：142人</p>				
イ	高齢者運動教室	通年	健康増進センター	指定管理事業	
				1,548,404	1,548,404
	<p>①いずみシニア元気アップ運動教室</p> <p>◆対象：満65歳以上の市民</p> <p>◆実施回数：91回（10回×3コース×1期、9回×3コース×1期、8回×2コース×1期、9回×2コース×1期）</p> <p>◆参加者：延べ2,478人</p>				

<p>②シニアステップアップ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：概ね60歳以上の運動可能な方 ◆実施回数：114回（15回×2コース×1期、28回×3コース×1期） ◆参加者：延べ3,254人 <p>③いずみ楽しく運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：体力に自信のない満65歳以上の市民 ◆実施回数：40回（9回×1コース×1期、10回×1コース×2期、11回×1コース×1期） ◆参加者：延べ1,219人 <p>④いずみはつらつ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：満80歳以上の市民 ◆実施回数：17回（8回×1コース×1期、9回×1コース×1期） ◆参加者：延べ275人 <p>⑤いずみはつらつ運動教室公開講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：平成28年3月15日 ◆内容：素人演芸ひとり座『おだずもっこ〜ズ』による講演会 ◆対象：高齢者運動教室参加者等 ◆参加者：48人
--

2 運動支援者・指導者の人材養成

障害者の健康増進、高齢者の介護予防を支援するために必要な運動に関する知識・技術・実践力の習得、支援者・指導者の養成を目的とした研修会を開催した。

(1) 障害者運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			38,116	38,116
<p>①スキルアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施時期：平成27年10月 ◆内容：障害者健康づくり支援の方法（講話と実技） ◆対象：障害者運動サポーター、障害者に関わる支援活動を行っている方及び今後希望する方 ◆実施回数：3回 ◆参加者：延べ55人 <p>②サポーター活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内容：障害者健康づくり運動教室 ◆対象：障害者運動サポーター ◆実施回数：112回 ◆参加者：延べ204人 				
(2) 介護予防自主グループ支援事業 (介護予防運動サポーター養成研修会)	通年	区役所等	受託事業	
			1,457,084	1,457,084
<p>地域の介護予防を支援する介護予防自主グループサポーターの養成研修及び活動支援を行った。</p> <p>①新規サポーター養成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：52回（5区及び1支所） ◆参加者：延べ743人 <p>②追加サポーター養成研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：8回（5区及び2支所） ◆参加者：延べ607人 <p>③スキルアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：36回（5区及び2支所） ◆参加者：延べ1,071人 <p>④「杜の都のおトク体操」の普及啓発（CD配布・資料配布）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆件数：介護予防自主グループ13件 <p>⑤「キュッと体操」の普及啓発（リーフレット作成、配布）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆配布先：地域包括支援センター、介護予防自主グループ、地域高齢者 ◆配布部数：204枚 				

(3) 健康づくり運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
健康づくり運動サポーター自主グループ“ウェルネスホープ”を対象に、研修と支援を行った。				
①サポーター活用				
◆内 容：高齢者運動教室、公開講座等				
◆実施回数：60回				
◆参加者：延べ125人				
②自主活動支援				
◆内 容：講師派遣、連絡、調整、会場支援、役員会、スキルアップ研修				
◆実施回数：49回				
◆参加者：延べ353人				
(4) 介護予防支援者研修会	年2回	シルバーセンター	自主事業	
			29,500	※2
地域で介護予防の支援を行っている方を対象に、介護予防に関する運動実践のための知識や技術の習得を目的とした研修会を開催した。				
◆実施日：平成27年9月16日、12月3日				
◆内 容：セルフケア、冬の運動プログラム				
◆対象：介護予防の運動支援者				
◆参加者：59人				
(5) 指導者研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
①健康づくり指導者研修会				
◆実施期間：平成27年6月～平成28年3月				
◆対象：障害者施設職員、地域運動サポーター等				
◆実施回数：11回				
◆参加者：延べ438人				
②学生実習				
◆実施時期：平成27年5月、11月、平成28年1月				
◆対象：仙台医健専門学校、東北大学医学部公衆衛生学分野				
◆実施回数：5回				
◆参加者：延べ64人				
③その他支援者研修会				
◆実施日：平成27年10月30日				
◆対象：せんだい豊齢学園生（総合生活コース1年）				
◆参加者：54人				

※1 「(1) 障害者運動サポーター養成研修会」との共通予算

※2 「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

3 健康づくりに関する相談・支援

生活習慣病の発症リスクが高い人や障害者、高齢者が主体的に継続して健康づくりに取り組むことができるように、生活習慣や運動に関する相談・支援を行った。

(1) 特定保健指導事業	随時	健康増進センター	自主事業	
			0	0
職域保険者からの依頼に応じた特定保健指導（積極的支援業務）の実施を計画した。				
◆対象：積極的支援対象者で指導を希望する者				
◆件数：0件				
(2) 障害者健康づくり支援事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
障害者支援教室修了者等を対象に、必要に応じたフォローアップや継続支援（施設支援・個別支援）を行った。				
◆対象：障害者施設5ヶ所				

◆実施回数：16回 ◆参加者：延べ219人				
(3) 運動自主グループ活動支援事業	通年	市民センター等	自主事業	
			0	※2
<p>地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援し、地域の介護予防に寄与した。</p> <p>◆対象：21グループ（会員654人）</p> <p>◆内容等：巡回支援 2グループ（69人参加） 運動指導・健康講話 1グループ（27人参加） 世話人会 1回（13グループ・23人参加） 会員募集と入会支援 グループ紹介2件 会員募集ホームページ掲載 9グループ 情報提供（おトク通信） 4回</p>				
(4) 介護予防プログラム強化事業	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			33,712	33,712
<p>介護予防施策の委託事業として実施され、通所型介護予防事業のサービスの質の確保及び向上を図った。</p> <p>①元気応援教室事業者研修会 ◆実施回数：2回 ◆参加者：延べ99人</p> <p>②通所型介護予防事業者訪問（運動器向上プログラム） ◆実施回数：11回 ◆参加者：延べ58人</p> <p>③企画会議 ◆実施回数：5回</p>				
(5) 健康づくり支援プラン事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			7,287,799	7,287,799
<p>健康度測定（4コース）を実施するとともに、その結果に基づいた健康づくり支援プランの作成や継続的な健康づくりの支援及び事後評価を行った。また、支援プラン作成者を対象に、健康づくりの継続支援を目的とした講座を実施した。</p> <p>①健康づくり支援プラン作成 ◆実施日数：96日 ◆利用者：総合コース 52人（障害者13人、高齢者8人、一般31人） 簡易コース 93人（障害者46人、高齢者19人、一般28人） 身体活動コース 142人（障害者76人、高齢者44人、一般22人） 食生活コース 1人（高齢者1人）</p> <p>②継続支援講座 ◆内容：支援プラン作成者を対象とした保健・栄養指導、運動実技、ヘルスチェック等の継続支援 ◆実施日数：144日 ◆利用者：延べ4,315人（障害者2,945人、高齢者877人、一般493人）</p> <p>③生活習慣病重症化・合併症予防事業 循環器疾患の危険因子である高血圧を予防・改善するための「減塩プログラム開発モデル事業」を実施した。</p> <p>ア) 今日からできる減る塩チャレンジ（モデル事業） ◆実施日：平成27年4月3日・5月1日・6月26日 ◆参加者：延べ32人</p> <p>イ) 今日からできる減る塩チャレンジ ◆実施日：平成28年3月23日・30日 ◆参加者：延べ33人</p> <p>ウ) お手軽とる塩チェック ◆実施日：平成27年12月16日、平成28年3月16日 ◆参加者：35人</p> <p>④健康相談 ◆内容：医師による健康相談 ◆実施回数：11回</p>				

◆参加者：15人

⑤調査・研究・開発

健康づくり支援プラン事業において実施する生活習慣病重症化・合併症予防を目的とした生活改善プログラムについて、支援方法及びツールの開発を行った。

※1「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算

※2「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

4 活動の発表の機会の提供

日頃の健康づくりや介護予防に関する活動の継続支援、活動意欲の喚起を図ることを目的に、発表機会の提供を行った。また、世代間交流を通じて介護予防への理解を広げた。

(1) はつらつ健康フェスティバル	11月	仙台市体育館	自主事業	
			236,400	299,430
生きがい健康づくりの一環として、地域の市民センターや体育館で各種ダンス等の活動を行っているグループに対し発表の場を提供した。また、世代間交流と若い世代へ向けての介護予防の理解・啓発を目的として参加発表の場を提供した。				
◆実施日：平成27年11月3日				
◆対象：仙台市内を拠点とするグループ				
◆参加者：1,072人				
◆発表者：32グループ・760人（16演技）				
◆特別出演団体：3グループ・35人				

5 地域展開・普及啓発

地域や企業、障害者団体等の依頼に応じた職員派遣、教室開催等を通じて、生活習慣病の予防・改善、障害者の健康増進、高齢者の介護予防の重要性の普及啓発等を行った。

(1) 出前講座					
ア	出前講座 (生活習慣病予防・改善)	通年	仙台市内	指定管理事業	
				※1	※1
①出前講座 健康づくりの啓発・支援を目的に職員派遣を行った。 ◆対象：市民及び職域 ◆実施回数：16回 ◆利用者：1,265人					
②健康づくり応援事業 調査・研究等で把握した健康課題を市民の健康づくりに結び付けるため、高齢者生きがい健康祭市民広場交流事業の会場において、健康づくり応援企画を実施した。 ◆実施日：平成27年10月3日 ◆内容：食塩含浸ろ紙ソルセイブの体験による減塩の啓発 ◆参加者：210人					
イ	出前講座 (障害者の健康増進)	通年	仙台市内	指定管理事業	
				※2	※2
①障害者団体出前講座 障害者の健康づくりを啓発・支援することを目的に職員派遣を行った。 ◆対象：障害者、施設職員、障害者を支援する方等 ◆実施回数：9回 ◆参加者：185人					
②連携事業 ア) いず☆ちゅう健幸祭 障害者総合支援センター及び発達相談支援センターと連携したイベントを開催した。 ◆実施日：平成27年11月14日・15日					

	<p>◆内 容：講演会、健康づくり教室体験、各種測定体験、福祉用具展示、スタンプラリー等</p> <p>◆参 加 者：延べ5,888人</p> <p>イ) 呼吸健康教室 障害者総合支援センターとの連携事業を実施した。</p> <p>◆実 施 日：平成27年10月7日</p> <p>◆対 象：呼吸器疾患患者</p> <p>◆参 加 者：17人</p> <p>ウ) その他連携事業 ・精神保健総合支援センターとの連携事業：2回（64人参加） ・メンタルヘルスネットワーク in 仙台との連携事業：1回（30人参加）</p> <p>③ネットワーク構築 障害者を地域で支援する関係機関とのネットワーク会議に参加し、情報交換や連携を進めた。</p> <p>ア) 各区ネットワーク会議等：76回 イ) 個別支援会議：8回</p>			
ウ	出前講座 (高齢者の介護予防)	通年	仙台市内	自主事業 255,000 370,709
	<p>①出前講座 介護予防の地域づくり支援を目的に職員派遣を行った。</p> <p>◆対 象：町内会、市民センター（老壮大学）等</p> <p>◆実施回数：8回</p> <p>◆参 加 者：515人</p> <p>②市営住宅介護予防運動教室事業 地域における新たな健康づくり・介護予防の創設を目的として、公営住宅の集会所等を活用した介護予防運動教室を開催した。</p> <p>◆対 象：小松島市営住宅住民</p> <p>◆実施回数：11回</p> <p>◆参 加 者：延べ110人</p> <p>③復興公営住宅介護予防運動教室事業 地域における新たな健康づくり・介護予防活動の創設を目的として、復興公営住宅の集会場等を活用した介護予防運動教室等の実施に向け、関係機関と情報交換や連携を進めた。</p> <p>◆対 象：泉中央復興公営住宅住民</p> <p>◆内 容 等：打合せ・会場見学等 10回 ウォーキングイベント 1回（82人参加）</p>			
	(2) ふれあい広場でストレッチ	通年	シルバーセンター 1階アトリウム	自主事業 0 ※3
<p>介護予防の普及啓発、運動実践を目的とした単発の運動教室を開催した。</p> <p>◆対 象：概ね60歳以上の方</p> <p>◆実施回数：9回</p> <p>◆参 加 者：延べ203人</p>				
	(3) 被災者向け介護予防運動教室事業	通年	仙台市内	受託事業 310,467 310,467
<p>東日本大震災による被災地域において、高齢者の健康づくりや介護予防支援を目的とし、運動をはじめとした支援（生活・栄養・口腔）を地域に出向いて実施した。また、区や関係機関と連携し、課題や情報の共有、地域のサポーターやボランティア活動の支援を行った。</p> <p>①仮設住宅介護予防健康づくり教室 ◆実施回数：82回（4区・7ヶ所） ◆参 加 者：延べ1,036人</p> <p>②ツールの提供 ◆内 容 等：各種リーフレットの配布 59部</p> <p>③健康運動支援ネットワークの構築 東日本大震災を契機として設立された「健康運動支援情報ネットワーク仙台みやぎ（UNDA）」の事務局として会議を開催した。 ◆実施回数：6回</p>				

(4) 介護予防体操、運動道具の普及・販売	通年	—	自主事業	
			275,740	※4
<p>①介護予防体操の普及 音楽に合わせて安全で気軽にできる体操「杜の都のおトク体操」の普及を行った。 ◆内容等：仙台市高齢者生きがい健康祭、はつらつ健康フェスティバルでの体操実施 CD販売 11枚 リーフレット提供 23件（964部）</p> <p>②運動道具の取次販売等 運動自主グループへ運動用具の取次ぎ販売を行い、介護予防の実践活動を支援した。 ◆内容等：運動用具の取次ぎ 2回（延べ284件） 機材・用具貸出 1件</p>				

※1 「1(1) 生活習慣病予防・改善講座」との共通予算

※2 「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算

※3 「1(3)ア 高齢者運動教室」との共通経費

※4 「(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

6 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			69,050,204	69,050,204
市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。				

公3 高齢者等の介護に関する研修、相談及び情報提供を行う事業	収益	52,692,831円
	費用	49,532,518円
	人件費	33,082,754円
	物件費	16,449,764円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 介護講座の開催

家庭で実際に介護をしている方や市民を対象に、介護に必要な知識や技術の習得を目的とした介護講座を開催した。

(1) 市民向け介護講座	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			8,405,538	8,405,538
<p>①知って役立つ福祉用具講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：福祉用具展示室を利用し、機器の特性や使い方を学ぶ講座 ◆実施回数：4回 ◆参加者：51人 <p>②親子向け知って役立つ福祉用具講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：小学生と保護者を対象に、福祉用具展示室を利用し、機器の特性や使い方を学ぶ講座 ◆実施回数：2回 ◆参加者：親子10組・26人 <p>③介護1日講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：介護実習等を通して、介護の基本的な知識・技術を1日で学ぶ講座 ◆実施回数：6回 ◆参加者：282人 <p>④介護ナイター講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：日中の受講が難しい市民を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：125人 <p>⑤土曜介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：平日の受講が難しい市民を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：189人 <p>⑥サラリーマン介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：働き盛りの方を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：155人 <p>⑦地域介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：市民センターと共同で開催する、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：61人 <p>⑧認知症を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：認知症を理解し、医学的な知識や社会資源の活用、地域での支援を学ぶ講座 ◆実施回数：4回 ◆参加者：382人 <p>⑨テーマ別介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：テーマ毎に介護についての考え方や介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：8回 ◆参加者：583人 				

⑩ターミナルケアを学ぶ

- ◆内 容：看取りについての理解を深め、その支援等を学ぶ講座
- ◆実施回数：2回
- ◆参加者：173人

⑪学校向け介護体験講座

- ◆内 容：高齢者、障害者、認知症の方への理解を深めたいと考えている小学校・中学校・高校に出張で行う講座（高齢者疑似体験、車いす体験、認知症の方との接し方）
- ◆実施回数：7回（7校）
- ◆参加者：597人

⑫福祉用具体験講座

- ◆内 容：10人以上の希望する団体を対象に、福祉用具の選び方・使い方等を学ぶ講座
- ◆実施団体：5団体
- ◆参加者：248人

⑬「福祉用具の日」・「介護の日」記念行事

- ◆内 容：10月1日の「福祉用具の日」・11月11日の「介護の日」を記念したセミナー・講演会の開催、福祉用具の特別展示
- ◆実施回数：各1回
- ◆参加者：633人（「福祉用具の日」延べ523人、「介護の日」110人）

2 介護職の人材養成

介護職を対象に、認知症高齢者をはじめとした要介護者の介護に必要な知識や技術の習得・向上、将来の介護職養成を目的とした研修を開催した。

(1) 認知症介護研修	通年	シルバーセンター	受託事業	
			5,649,083	5,649,083
<p>介護職員等を対象に、認知症高齢者を介護するために必要な知識や技術の習得・向上を目的とした研修を開催した。</p> <p>①認知症介護実践者研修 認知症高齢者の介護に必要な知識・技術を習得し、介護現場で実践能力を発揮できる人材を養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習5日、外部実習1日、職場実習4週間、報告会1日 ◆対 象：実務経験2年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：4回 ◆参加者：261人 <p>②認知症介護実践リーダー研修 介護現場の実践リーダーとして、チームケアを推進し、認知症介護の理念を介護現場で展開できる人材を養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習7日、外部実習4日、職場実習4週間、報告会1日 ◆対 象：実務経験5年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：33人 <p>③認知症対応型サービス事業管理者研修 認知症の基本理念・基礎知識を習得した管理者として予定される者に、総括的に事務所を管理運営できる力を養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：地域密着型サービス事業所の管理者または管理者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：2回 ◆参加者：58人 <p>④小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 利用者及び事業の特性を踏まえた介護事業計画を作成するために必要な知識と技術を習得し、計画を作成できる力を養成した。</p>				

<ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者 または計画作成担当者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：14人 				
(2) キャラバン・メイト養成研修	年1回	シルバーセンター	受託事業	
			※1	※1
<p>認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトを養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：認知症の症状・予防、認知症の人と接するときの心構え、認知症サポーター養成講座の運営方法等 ◆対 象：地域包括支援センター職員、認知症介護実践リーダー研修等を修了した者 ◆実施回数：1回 ◆参加者：60人 				
(3) 難病患者等ホームヘルパー養成研修	年1回	シルバーセンター	受託事業	
			133,995	133,995
<p>難病患者等へのサービスの提供のために必要な知識や技術を習得し、より適切なホームヘルプサービスを提供できるホームヘルパーを養成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：難病の症状やケアに関する医学知識、医療・保険・福祉制度、本人の心理、家族の理解 ◆対 象：難病患者等のホームヘルプ事業に従事している介護職員または今後従事予定の介護職員 ◆実施回数：1回 ◆参加者：27人 				
(4) 介護職スキルアップ研修	年11回	シルバーセンター	自主事業	
			1,640,279	2,261,148
<p>介護業務に必要な知識・技術の習得及び意識の高揚を図り、介護職としての資質向上を図るための研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：介護技術実習、精神疾患の理解と対応、認知症の理解と対応、ターミナルケア等 ◆対 象：市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：11回 ◆参加者：728人 				
(5) 介護福祉士国家試験 事前実技試験講習会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			192,000	※2
<p>介護福祉士国家試験実技試験に必要な知識・技術を身につけ、介護福祉士の育成に資するための講習会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：実技試験の模範実技、実習・解説等2日 ◆対 象：筆記試験を受験した方 ◆実施回数：1回 ◆参加者：24人 				

※1 「(1) 認知症介護研修」との共通予算

※2 「(4) 介護職スキルアップ研修」との共通経費

3 介護に関する相談、情報提供

高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、在宅介護や福祉用具、高齢者の保健福祉サービス等に関する相談、情報提供を行った。

(1) 介護に関する相談 情報提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>①介護に関する相談 要介護者やその家族等を支援するために、福祉用具や介護に関する相談に対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆相 談 日：シルバーセンター休館日を除く毎日 ◆相 談 方 法：電話、来所 				

- ◆相談件数：1,750件（電話134件、来所1,616件）
- ◆内容別件数：3,650件（福祉用具2,902件、介護135件、住宅16件、制度306件、研修21件、就業6件、資格11件、その他253件）

②福祉用具の展示

- ◆常設展示：ベッド、床ずれ予防関連用品、排泄用品、生活自助具、車いす等460点
- ◆特別展示：10月1日の「福祉用具の日」・11月11日の「介護の日」を記念した福祉用具の特別展示（認知症関連機器等）のほか、高齢者生きがい健康祭と年4回ふれあい広場に福祉用具の展示コーナーを設置し、福祉用具の選び方、使い方などの体験を行った。
- ◆利用者：6,624人

③図書等の閲覧・貸出

介護、福祉用具、保健福祉サービス等に関する情報を提供するほか、図書・DVD・ビデオの閲覧・貸出を行った。

- ◆閲覧件数：図書 434件・DVD 100件・ビデオ 6件
- ◆貸出件数：図書 116件・DVD 46件
- ◆保有数：図書1,195冊・DVD 66本・ビデオ93本（平成28年3月31日現在）

※「1(1) 市民向け介護講座」との共通予算

4 地域展開・普及啓発

学校、企業、町内会等の団体からの依頼に応じた講師派遣、講座の企画・実施を通じて、認知症への理解を深めるとともに、介護に必要な知識・技術の普及啓発を行った。

(1) 認知症サポーター養成講座 事務局運営	随時	市内各所	受託事業	
			※1	※1
認知症についての正しい知識普及、認知症の人や家族の応援、地域における見守り・理解者となる認知症サポーターの養成を目的に、講座開催を希望する学校、企業等からの依頼に応じて、養成研修を修了したキャラバン・メイトの派遣や教材手配を行った。 ◆実施回数：278回 ◆参加者：10,689人				
(2) 職域等向け介護研修	随時	—	自主事業	
			12,474	※2
介護に必要な知識・技術の習得を目的に、職域等（企業、商店組織、介護サービス事業者等）からの希望に応じた研修を企画・開催した。 ◆実施回数：1回 ◆参加者：10人				

※1「2(1) 認知症介護研修」との共通予算

※2「2(4) 介護職スキルアップ研修」との共通経費

公4 要介護認定及び障害支援区分認定に係る認定調査を行う事業	収益	363,231,406円
	費用	363,304,406円
	人件費	303,625,164円
	物件費	59,679,242円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

(1) 要介護認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			57,836,973	57,836,973

仙台市及び他市町村等から委託を受け、介護保険法及び生活保護法に基づく介護サービスの受給要件となる要介護認定のための訪問調査と介護認定調査票の作成を行った。

- ①仙台市
 - ア) 介護保険法に基づく要介護（要支援）認定調査
 - ◆受理件数：40,586件（対前年度 1,085件増）
 - ◆実施件数：40,324件（対前年度 1,926件増）
 - イ) 生活保護法に基づく介護扶助決定のための訪問調査
 - ◆受理件数：255件（対前年度 34件減）
 - ◆実施件数：256件（対前年度 25件減）
- ②他市町村
 - ◆受理件数：618件（対前年度 242件減）
 - ◆実施件数：578件（対前年度 224件減）

(2) 障害支援区分認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			1,842,269	1,842,269

仙台市から委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受給要件となる障害支援区分認定のための訪問調査を行った。

- ◆受理件数：2,030件（対前年度 652件増）
- ◆実施件数：2,023件（対前年度 792件増）

【収益事業】

収 1 仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	74,898,169円
	費用	71,067,641円
	人件費	12,751,841円
	物件費	58,315,800円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 仙台市シルバーセンターの管理運営

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			58,315,800	58,315,800

①ホール・研修室等の貸出

- ◆貸出日数：339日
- ◆対 象：福祉団体及び福祉目的以外の催事
- ◆利用状況：

施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)
交流ホール	110件 (50件減)	17,805人 (8,176人減)
第1研修室	87件 (9件減)	7,666人 (814人減)
第2研修室	93件 (29件減)	4,754人 (1,373人減)
第3研修室	413件 (51件減)	3,847人 (911人減)
和 室	424件 (15件減)	3,632人 (431人減)
会 議 室	419件 (22件減)	3,849人 (101人減)
合 計	1,546件 (176件減)	41,553人 (11,806人減)

②温水プール・浴室・サウナの利用提供

- ◆貸出日数：329日
- ◆対 象：60歳以上の高齢者及び障害者以外の方
- ◆利 用 者：4,336人 (対前年度 231人減)

③センターの維持管理

- ◆内 容：市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。

収2	生活習慣病予防・改善講座及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	35,094,633円
		費用	35,059,943円
		人件費	16,901,068円
		物件費	18,158,875円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 生活習慣病の予防・改善に関する講座

(1) 健康づくり推進事業	通年	健康増進センター	自主事業	
			337,000	302,310
<p>健康度測定受診者及び健康づくり講座参加者について、身体状況把握、効果測定等を目的とし、尿・血液検査を行った。また、身体活動量の目安把握のため、歩数計を配付した。</p> <p>◆利用者：血液・尿検査 55人 尿検査 71人 歩数計配付 129人</p>				
(2) 健康づくり講座	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			39,818	39,818
<p>①メタボリックシンドローム予防教室 働き盛りの世代を中心に、生活習慣の見直しや改善への取り組みを促し、メタボリックシンドローム予備軍の減少と適正体重者の増加を目指すとともに、早い段階からの生活改善により、将来の生活習慣病予防を図るための講座を実施した。</p> <p>ア)メタボリックシンドローム改善講座 ◆実施期間：平成27年10月8日～平成28年3月4日 ◆実施回数：4回 ◆参加者：延べ40人</p> <p>イ)新入社員の生活習慣病予防講座 ◆実施日：平成27年4月8日・10月1日 ◆参加者：延べ23人</p> <p>②ヘルスアップセミナー 働き盛りの世代のうちから肥満や運動不足、食事バランスの偏り、喫煙等の生活習慣の改善を促し、将来の疾病を予防することを目的とした講座を開催した。</p> <p>◆実施回数：9回 ◆参加者：延べ148人</p>				

2 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) 施設の利用提供 センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			17,816,747	17,816,747
<p>①施設の利用提供 公益目的事業不使用時の施設を健康づくりの場として提供し、市民の健康づくりを支援した。</p> <p>ア)健康情報の提供 イ)施設利用 ◆対象：16歳以上で運動可能な市民 ◆実施回数：98回 ◆利用者：6,369人（障害者1,272人、高齢者2,945人、一般2,152人）</p> <p>②センターの維持管理 公益目的事業以外に係るセンターの維持管理を行った。</p>				